

# MRI検査を受けられる方へ

患者様用

MRI検査とは、大きな音のする狭いトンネルの中で磁気と電波を利用して断面画像を得る検査です。検査内容にもよりますが、概ね30分ほどの時間がかかります。

MRI検査を安全に実施するために、以下のご説明をお読みください。

(1, 2について、主治医に伝えていないことがある場合は事前にご連絡ください。)

## 1) 検査を受けられない方

- ①心臓ペースメーカーまたは植え込み式除細動器を埋め込まれている
- ②人工内耳、神経刺激装置（深部脳刺激装置）、骨成長刺激器を使用されている
- ③金属製の心臓人工弁を使用されている
- ④圧可変式バルブシャント（VPシャントなど）をされている（検査後、専門医の調整が必要となります）
- ⑤脳動脈瘤手術による金属クリップや頭部塞栓用コイル等がある
- ⑥体内留置金属（人工関節やステントなど）が留置後3ヶ月未満である
- ⑦眼窩内に金属が入っている可能性がある
- ⑧妊娠中もしくは妊娠の可能性がある

## 2) 検査を受けられない可能性がある方

- ①金属製避妊具、銃弾が体内にある
- ②その他の金属が体内にある  
外傷などで体内に磁性体金属が残存する、また材質が確認できない
- ③閉所恐怖症
- ④刺青、アートメイク（まゆ墨など）：火傷や絵が崩れる可能性があります。
- ⑤磁気を用いたインプラント入れ歯・義眼：検査後使用できなくなる可能性があります。

## その他の注意

- ①コンタクトレンズ使用の方  
種類によっては、磁気に反応し目に傷が入る場合がありますので、原則取り外してください。
- ②アイライン、マスカラ等  
火傷を発症する事例があるため、検査前に落としていただく場合があります。
- ③使い捨てカイロ、湿布、入れ歯、経皮吸収貼付剤（ニトロダーム、ニコチネルなど）、治療針、エレキパン等は、火傷や画像の乱れを引き起こす可能性がありますので取り外してください。
- ④検査室内に、補聴器、装飾品、腕時計、DIBキャップ（磁石開閉式排尿管理キャップ）、磁気カード、電子機器類を持ち込むと**故障**や、**データが消失**することがあります。
- ⑤グルコースモニタシステム（リブセンサー等）は、つけたまま検査をすると**故障**や**火傷**のおそれがあります。入室前に取り外しますので、紹介元へご確認ください。
- ⑥検査前に排尿・排便は済ませておいてください。（検査の途中で行くことはできません）  
※ただし下腹部検査の場合は尿がたまっていると診断が容易になりますので、なるべく検査前2時間は排尿しないで下さい。 ご不明な場合は当院放射線科までご連絡ください。

注) 当日は検査開始時間30分前に来院するようお願いします。  
検査開始時間を過ぎて来院された場合はキャンセルさせていただく場合があります。  
検査開始時間は当日の緊急検査の都合により前後する場合があります。

\* わからないことがありましたら、市立柏原病院 放射線科までご質問ください。  
手術歴のある方は検査前に担当技師に申し出てください。